都民ファーストの会 豊島区議団

◇本号のトピックス◇
◆新年のご挨拶／◆東アジア文化都市2019豊島／◆予算要望／◆29年度決算特別委員会報告／◆第3回定例会報告／◆第4回定例会報告／◆不合理な税制改革等に対する意見／

発行元〈都民ファーストの会 豊島区議団〉
区政のことはお気軽に相談ください
■ 〒171-8422 豊島区南池袋 2-45-1-9F
■ TEL：03-4566-2946　■ FAX：03-3980-2346
■ e-mail：info@tominfirst-toshima.tokyo

都民ファーストの視点で区政にまい進！

平成31年、豊島区は「東アジア文化都市2019豊島」の開催やハレザ池袋の完成、大塚駅北口の整備や巣鴨地蔵通りの無電柱化の整備、4つの公園プロジェクトやトキワ荘ミュージアムの整備など、豊島の重点政策が奏功し、まちが大きく変貌を遂げつつあります!

我々「都民ファーストの会豊島区議団」は、「**都民ファーストの視点**」「**情報公開が十分か**」「**賢い支出がなされているか**」「**持続可能性はあるのか**」の4つの基本的な視点を下に、これからも東京都と緊密な連携を図りながら、**選択的介護モデル事業の実施**、**受動喫煙対策**、**無電化事業の推進**、**待機児童対策**など、快適な環境の中で暮らし続けられる持続発展都市に向けてまい進して参ります。本年もよろしくお願い申し上げ。

いよいよ開幕!「東アジア文化都市2019豊島」
はらはら、どきどき、文化がいっぱいの1年!

「東アジア文化都市」事業は、**中国・韓国・日本の3か国が、文化芸術による発展と総合理解を図る国家的事業**で、今年は**中国の西安（シーアン）**、**韓国の仁川（インチョン）**広域市とともに、**日本は豊島区**が決定！
国家的プロジェクトである「東アジア文化都市」に、豊島区が日本を代表して参加することは、豊島区が「国際アートカルチャー都市構想」の実現に向け世界に発信する絶好の機会となります！

（11月に帝京平成大学の沖永記念ホールで行われた）キックオフとなるシンポジウでは、アニメ100周年スペシャルムービーの上映や、アニメで制作されたプロモーション映像の公開、またコスプレーヤーショーや東京よさこい演舞など、大盛況の開催となりました。

2月1日の開幕式典を皮切りに、「舞台芸術」「マンガやアニメ」、「催事・芸能」など、日本の伝統文化を表現する場として、区内各所で様々なイベントが開催されます。

豊島の魅力を国内外に発信する「東アジア文化都市2019豊島」の成功に向けて、私共会派も区民の皆様と共に総力で取り組んで参ります。

都民ファーストの会 豊島区議団 所属議員（所属委員会）

星 京子
都市整備委員会

河原 弘明
総務委員会

里中 郁男
区民厚生委員会

細川 正博
子ども文教委員会

平成31年度予算要望書を提出

30年12月11日、平成31年度の予算要望書を区長へ提出しました。要望内容は11分野233項目にまたがっております。

「ハレザ池袋」を中心とした池袋駅周辺の整備事業を始め、巣鴨・大塚・長崎等豊島区全域に展開される事業を通し、本区の持続発展に尽力してまいる所存です。

※予算要望の内容は、会派HPに掲載しています。

平成29年度決算特別委員会

30年10/11～10/25、**里中郁男議員・細川正博議員**が委員となり決算特別委員会が行われました。

都民ファーストの視点・情報公開が十分か・賢い支出がなされているか・持続可能性があるか、の4つの基本的な視点をもち審議。待機児童ゼロの2年連続達成や必要なインフラ整備など投資を行いつつ特別区民税の増収などで財政指標からも大変堅調、決算認定に賛成。

款別審査において、総務費で**学校体育館等へのエアコンの早急な設置**、福祉費で**障害者就労の強化・充実**、衛生費で**受動喫煙対策につき周知や相談体制構築**、都市整備費で**大塚駅北口整備事業にてタクシー乗場の雨避設置やコインロッカー移動の調整**、教育費で**未改修の小中学校19校の早期改築又は長寿命化対策**、3特別会計で選択的介護モデル事業にて事業者支援・利用者保護の両立を図ることなどを要望。

第3回定例会

平成30年第3回定例会は、9月19日から10月29日まで開会。会派を代表して、**河原弘明議員**が**危機管理体制・児童相談所設置**などについて、一般質問をしました。

特に危機管理体制の中で、学校体育館のエアコン設置が急務と要望をしたところ、来年度中に全24校で導入できるよう準備を進める、という答弁を頂きました。

また、児童相談所設置の中では、長崎健康相談所の建て替えに伴い設置をされるもので、近隣への説明が不十分であるので、住民の不安や要望にしっかりと対応するようにとの要望に対し、不安や要望への対応可能な方策について検討を進める、との答弁を頂きました。

今定例会では、平成29年度一般会計及び3特別会計決算等の審議、巣鴨地蔵通り電線共同溝等の整備工事委託契約他12件の議案を可決しました。

意見書においては、「住民票の除票及び戸籍の附票の除票の保存期間の延長を求める意見書」と「出産子育てで不利にならない社会構築のための意見書」2件が全会一致で可決されました。

第4回定例会

平成30年第4回定例会は、11/20～12/10まで開会。会派を代表して、**里中郁男議員**からは**ソメイヨシノ発祥の地としての一層の情報発信策**など、**細川正博議員**からは**ISSとセーフコミュニティや無電柱化の推進**などにつき、一般質問をしました。

今定例会では、手話言語条例を制定し、障害者の多様な意思疎通の促進を図っていきます。

また、**電気バスの買入れ、としま区民センター・芸術文化劇場の指定管理者の指定**などを行いました。東アジア文化都市2019を迎えるにあたっての賑わい創出を見据えます。

（仮称）マンガの聖地としまミュージアム新築工事の請負契約（工期は31年12/20まで）を締結。11/18現在で区内外の個人や法人などから544件1.84億円余りの多額の寄附を頂いているトキワ荘の復元施設がいよいよ来年完成する見込み。

池袋西口公園改修整備工事の請負契約（工期は31年10/31まで）を締結。完成後は東アジア文化都市2019の閉会式の会場、東京2020大会期間中のライブサイトなどに活用。

「ここがおかしい？ 国の方針」〈不合理な税制改正等に対する意見〉

「地方創生の推進」と「税源偏在是正」の名のもと、**都や特別区の財源を奪う税制改正が一方的に進められている**。

平成20年度、26年度、28年度税制改正にて、さらなる交付税原資化が拡大された。30年度改正では、大都市が不利となる地方消費税の清算基準の見直しが行われたうえ、消費税率が10%となる平成31年10月段階にて、法人住民税のさらなる国税化が予定されている。さらに国は、31年度税制改正で地方法人課税における新たな偏在是正措置を行おうと検討している。一連の不合理な税制改正等により都は約4,200億円、特別区は約1,319億円（**豊島区は約40億**円）の減収となっている。

さらに消費税が10%となる平成31年10月段階では、都は約5,000億円、特別区は約1,808億円（**豊島区は約55億円**）の減収となる見込みである。

都及び特別区は待機児童、高齢化対策等の社会保障関係経費のほか、首都直下地震への備えなど大都市特有の膨大な行政需要をかかえており、地方に比べ財源に余裕があるという主張は適切ではない。

人口減少社会を迎えるなか、真に地方創生を目指すのであれば、今求められているのは東京を含む地方が地方自治の力で地域を活性化できるよう地方税財政制度を抜本的に改革し、地方の権限と財源の拡大を図るべきです。